

広報 なすからすやま

2023
April
No.211

4

Nasukarasuyama City Public Relations



人々の思いを乗せて— 烏山線開業100年



特集 JR烏山線開業100年……………2
 令和5年度の主な事業と予算……………6
 女団連が新庁舎に関するアンケートを実施……………8
 烏山城御城印・デジタル博物館……………10
 女性の健康講座……………11

市職員の人事異動……………12
 まちかどリポート、「からせん」の思い出……………17
 お知らせ……………18
 みんなの自慢の1枚、卒園式・卒業式……………20

いにしえ

古から続く人々の思いを乗せて

「からせん」が100歳になりました

令和5年4月で開業100年を迎えたJR烏山線。これまでたくさんの人を乗せて、走ってきました。

今月は、烏山線が開業に至るまでの経緯やこれまでの歴史、駆け抜けてきた車両の数々などを紹介します。また、次の4・5ページは、高根沢町との共同掲載です！各駅のおすすめスポットなども紹介していますので、ぜひ、ご覧ください。

烏山線の開業と開業までの苦労

烏山線の開業には、長きにわたる大変な苦労がありました。

明治28年、水戸線川島駅から真岡町を経て旧烏山町まで鉄道を敷設する「私設軽便鉄道」の計画が頓挫。その後しばらく動きがなかったものの、明治44年になり、再度鉄道敷設へ向け継続的な運動が展開されていきます。

鉄道敷設運動推進の中心となったのは、旧烏山町仲町で呉服店を営み、商業の発展に尽力した島崎善平氏。当時の町長・川俣英夫氏の良き協力者であったと言われていきます。その他、長きにわたり衆議院議員として農業行政に携わった高田稔平氏など、地域の篤志家らが鉄道敷設に向け尽力しました。主な活動は、鉄道を管轄していた鉄道院への請願書の提出や同盟会の結成で、運動の始めには数名だった協力者も次第に

200人を超え、最終的には地域ぐるみの運動に発展していきます。

毎年のように提出した請願書には、「東北本線宝積寺駅より烏山に至る鉄道の敷設」「真岡線七井駅より烏山町を経由して茨城県大子町に鉄道の延長敷設」「烏山線は白河水戸間の水郡線や常磐線と連絡可能」など、様々な想定がされており、烏山線の敷設は広く地域の発展に寄与することを強調し続けました。

地域の鉄道敷設に対する機運は高まり続けたものの、開業までの道のりは一朝一夕でなく、苦労の末に開業した当時の喜びはひとしおだったことでしょう。請願の経過を見返すと、烏山線は現在と違うルートだった可能性もあります。皆さんが当時鉄道敷設運動に参加していたなら、どこまで烏山線を通していただでしょうか？

烏山線を 駆け抜けた 車両たち



昭和54年ミステリー列車
「銀河鉄道スリーナイン号」現る



「銀河鉄道999」の原作者・松本零士さんが描いてくれたイラストが広報紙の表紙に！

(広報からすやま 昭和54年8月号)



開通記念写真の後ろに写るのは機関車C11

烏山線の歴史

- 大正12年 4月15日、宝積寺－烏山駅間20.4キロで開通。
- 大正13年 熟田駅の駅名を現在の「仁井田駅」に改称。
- 昭和29年 滝駅を開設。
- 昭和32年 新型気動車「キハ10形・キハ11形」導入。車両はすべてディーゼル車となる。
- 昭和43年 国鉄が烏山線・真岡線・足尾線を含む赤字83線の廃止検討を表明。この廃止問題が大きくクローズアップされた翌年44年、廃止反対運動により乗車人数は前年から80%増となりピークを迎える。
- 昭和50年 大金－宝積寺駅切符ブーム到来。切符、入場券合わせて22万枚が売れる。
- 昭和54年 新型気動車「キハ40形」導入。ミステリー列車「銀河鉄道999号」がやってくる。
- 平成2年 下野花岡駅の呼称を「しもづけはなおか」から「しもつけはなおか」に変更。
- 平成5年 「七福神列車」として、各駅を七福神と結び付けイラスト化し、列車7両にシール、駅構内と入口に標板を設置。
- 平成26年 3月15日、国内初となる蓄電池を搭載したEV-E301系電車「ACCUM(アキュム)」を導入。
アキュムの運転は1日3往復。初運行を記念し、烏山駅では「春の山あげ祭」開催。
- 平成29年 3月3日、「キハ40形」廃止。4日から全ての運転がアキュムに。
- 令和4年 3年ぶりの「烏山山あげ祭号」運行。山あげ祭の最終公演に合わせた臨時最終便初運行。
- 令和5年 4月15日、烏山線開業100年を迎える。

歴史とともに駅舎も変わりました

◆大金駅◆



平成24年撮影



平成26年改築



◆烏山駅◆



大正12年開業当時



平成25年撮影



平成26年改築



平成26年アキュム導入
初運行に多くの人がお出迎え



昭和54年導入
馴染み深いキハ40形



数々の特別
列車も運行
されました!

トロッコ列車「烏山線風っこ号」



平成31年運行リゾート撫(ぶな)

祝・JR烏山線開業100年

～100年の歩みに感謝を込めて～

JR烏山線は高根沢町と那須烏山市・県都宇都宮市を結ぶ広域幹線軸として重要な交通手段であることはもちろん、地域の魅力そのものを担う貴重な地域資源であり、「かせん」の愛称で地域の人に親しまれてきました。

のどかで壮観な水田の広がる高根沢町を抜け、八溝山系の緑を背に清流の里那須烏山市を結ぶこの路線は、これからも歴史を紡いでいくことでしょう。

今月号では、烏山線が開業して100年の記念すべき節目を皆さんとお祝いし、これからも烏山線を地域で大切にするために、高根沢町と那須烏山市の2市町合同で特集記事をお届けします。

この機会に烏山線の歴史に思いを馳せ、大切さを再認識するとともに、これからの「かせん」について考えてみませんか？

■問合 まちづくり課

☎0287-83-11151



◆烏山線を知ろう！

路線距離：20.4km

車 両：EV-E301系、通称「ACCUM (アキュム)」
全国で初めて導入された蓄電池駆動電車

駅 数：8駅

高根沢町 宝積寺駅から仁井田駅
那須烏山市 鴻野山駅から烏山駅



開通を祝う旗行列



懐かしのキハ40形



現在走るアキュム(右)

烏山線が開業するまでの宝積寺～烏山間の交通手段は、徒歩や客馬車であり、片道5時間がかかったとされています。地域の発展を考えた当時の先覚者たちは鉄道開通にエネルギーを集約し、30年にも及ぶ根強い運動を展開した結果、大正12年4月15日に烏山線が開業しました。なお、開通当時は「烏宝線」という名称が使われていたそうです。

昭和40年代に、烏山線の廃止が検討された際は、近隣市町による「廃止反対期成同盟会」が結成され、地域を挙げた廃止反対運動が実施されるなど、烏山線は地域から大切に守られてきました。

烏山線には、「宝積寺」や「大金」といった縁起のいい名前の駅があり、その名前にあやかって、各駅舎には宝船と七福神のイラストが書かれた看板が立てられています。

そんな縁起がいいとされた「宝積寺～大金」間の切符ブームや、ミステリー列車「銀河鉄道999号」を始めとした各種特別列車の運行、たくさんの方々に惜しまれたキハ40形の引退などのイベントのほか、毎日の通勤通学など、烏山線はたくさんの方々の思い出を乗せています。

今後も烏山線とともに歩いていくために、「かせん」をどんどん利用していきましょう。

地域と共に100年、烏山線の歴史

宝積寺駅長から メッセージ

高根沢町・那須烏山市の皆様、日頃より烏山線をご利用いただきましてありがとうございます。烏山線100周年を迎えるこの時に、宝積寺駅長として着任していることを嬉しく、またありがたく存じます。

烏山線の沿線には、美しい里山の風景や美味しいものがたくさんあります。少子高齢化や新型コロナウイルスなどの厳しい環境の中ですが、ひとりでも多くのお客様に烏山線の良さを再認識していただけるよう、地域の皆様と共に歩んでまいります。普段は車移動の方も、時にはのんびり烏山線の旅を楽しんでいただけたら幸いです。

これからも烏山線のご利用を、駅員一同お待ちしております。



宇都宮営業統括センター
宝積寺駅 板垣 新一郎

特集

普及啓発

市政情報

地域の情報

まちかどリポート

お知らせ

烏山線にまつわる資料・ 記念品を集めています！

100年の節目をお祝いするため、市民の皆さんが持っている烏山線にまつわる資料や記念品を募集します。提供いただいた資料等は烏山線のPRのため、展示や市ホームページなどへの掲載等に活用させていただきます。

募集内容

烏山線関連の歴史的資料、過去の記念品（記念切符等）、写真

※提供はコピーでも可能です。返却を希望する場合は、活用後に返却します。

提供方法

住所、氏名、連絡先、匿名希望の有無、返却希望の有無、品名・数量を記載のうえ、下記あて郵送または持参してください。

■問合 まちづくり課

☎0287-83-1151
〒321-0692
中央1-1-1



沿線スポット紹介

宝積寺駅

高根沢町の玄関口である「宝積寺駅」と、隣接する「ちよつ蔵広場」は、国立競技場を手掛けた隈研吾氏がデザインしており、町の象徴的な建物として、人気のスポットとなっています。



龍門ふるさと民芸館

滝駅から徒歩5分。館内の「龍門カフェ」では、地元食材を中心とした地産地消メニューを味わうことができます。テラスで人気のベーグルを食べながら、滝とアキუმのツーショットを眺めてみては？



THE CREATORS DEPARTMENT

宝積寺駅東口にあるお試し創業施設です。小さなログハウスの店舗では、クリエイターたちが個性的なお店を営業していますので、ぜひ、新しい出会いを体験してみてください。また、施設内の事務所で移住や創業の相談も受け付けています。



小埴駅

毎年8月中旬になると、綺麗なひまわり畑が広がります。烏山線とひまわり畑を一緒に撮影できる人気スポットです。

予5年度 算

一般会計当初予算は120億円

前年度比7.5%増

未来へつなぐ積極型予算

令和5年度の予算について、その概要をお知らせします。

令和5年度当初予算は、令和5年度から新たに運用を開始する本市の最上位計画「第3次総合計画」（令和5年度～9年度）の実現に向けた第一歩目を踏み出すための予算です。

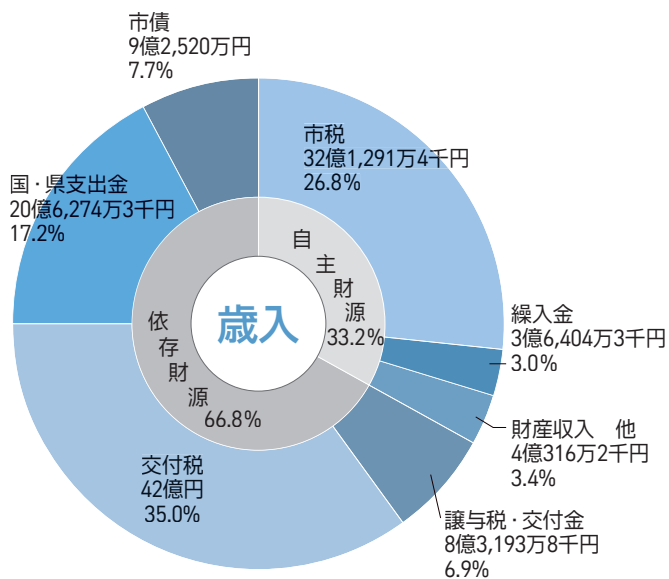
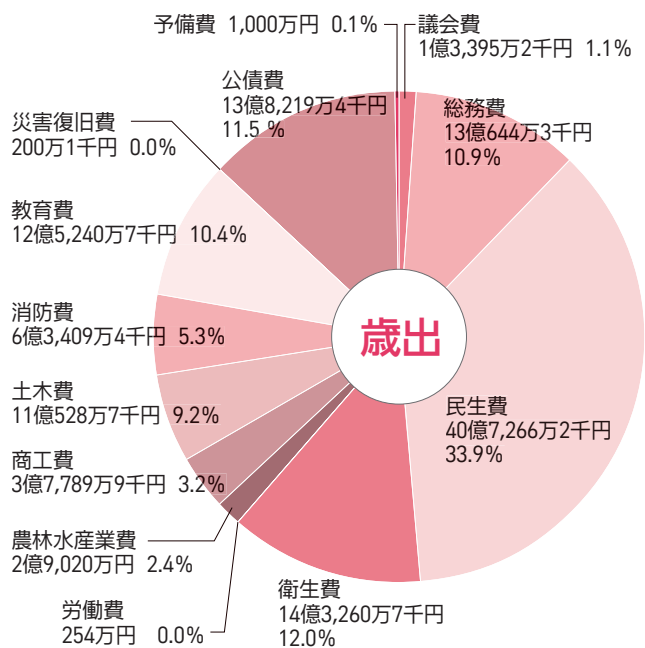
「みんなの知恵と協働による持続可能なまちづくり」という基本理念のもと、まちの目指すべき将来像「新たな未来への第一歩 市民が主役のまち 那須烏山市」の実現へ向けて、重点戦略への優先的な予算配分を行った「未来へつなぐ積極型

予算」としました。

特に、認定こども園の新設整備、子育て世代への支援、照明のLED化による脱炭素化の推進、J R烏山線の存続に向けた取り組み、烏山城跡の国史跡指定に関する事業、稼ぐ農業への転換に向けた園芸振興などを重点事業として予算編成を行いました。

※予算概要および予算書は、市ホームページで公表しています。

一般会計



特別会計

会計名	令和5年度(千円)	増減率(%)
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	3,294,113	0.5
国民健康保険特別会計 (診療施設勘定)	52,662	2.3
熊田診療所特別会計	46,729	0.8
後期高齢者医療特別会計	396,058	0.0
介護保険特別会計	2,821,741	▲1.2
特別会計 計	6,611,303	▲0.3

公営企業会計

会計名	令和5年度(千円)	増減率(%)
水道事業会計	1,015,228	2.8
下水道事業会計	610,267	-
公営企業会計 計	1,625,495	-

※農業集落排水事業特別会計および下水道事業特別会計は、令和5年度から公営企業会計に移行しました。

令和5年度の主な事業

まちの目指すべき将来像「新たな未来への第一歩 市民が主役のまち 那須烏山市」の実現へ向けて5つの基本目標を掲げ、必要な施策を推進していきます。

事業名		事業内容	事業費(千円)
1 未来につなぐ健やかな暮らしを支える			
新規	認定こども園施設整備費	認定こども園の施設整備の実施	327,233
//	がん患者補整具購入費助成事業	医療用補整具購入費の助成	800
拡充	不妊治療助成費	不妊治療者への助成 拡充：保険適用者への助成	1,620
//	学校給食センター運営費(一部)	給食費月額のうち、2,000円を助成 拡充：令和5年度、令和6年度実施	33,264
//	こども医療助成費	こども医療費の助成 拡充：高校3年生相当の年齢まで助成	65,090
2 未来につなぐ学びを育む			
新規	高等学校教育振興事業費	烏山高等学校へ市営バス等を利用して通学する生徒への定期券購入費用の一部助成	3,140
//	文化財保護費(一部)	烏山城跡の国史跡指定記念事業の実施	1,247
3 未来につなぐ賑わいを創出する			
新規	園芸振興事業費	収益性の高い園芸作物への転換による稼ぐ農業の推進に向け、パイプハウスや果樹棚導入費用の助成	7,500
//	住宅リフォーム助成事業費	市民が居住する住宅のリフォームに対する助成	6,000
4 未来につなぐ安全・安心な暮らしを守る			
新規	JR烏山線利用促進事業費(一部)	JR烏山線の通学定期券を購入し、高等学校へ通学する生徒への助成 8,760千円 JR烏山線開業100年記念事業の実施 5,000千円	13,760
//	緑地運動公園施設整備費	脱炭素化の推進を図るLED照明の整備を実施(緑地運動公園)	98,695
//	道路保全費(一部)	脱炭素化の推進を図るLED照明の整備を実施(三箇トンネル、小白井トンネル)	123,200
5 未来につなぐ持続可能な行財政運営を築く			
新規	企画一般管理費(一部)	庁舎整備基本構想策定に係る委託費	12,000
//	市税徴収事業費(一部)	市民税(普徴)、固定資産税、軽自動車税のキャッシュレス納付の導入(国民健康保険税も導入、特別会計に計上)	2,409



認定こども園 イメージ図



烏山城跡



JR烏山線



緑地運動公園



園芸振興

女団連が新庁舎に関するアンケートを実施

新庁舎建設「賛成」78%

市では、令和4年度から総合政策課に庁舎整備推進室を設置し、庁舎整備に向けた具体的検討を進めています。

この度、那須烏山市女性団体連絡協議会（以下「女団連」という）において、市民を対象とした「新庁舎建設についてのアンケート調査」が、令和4年12月23日（金）～令和5年1月31日（火）に行われました。主に、対面で調査を行い、一部は保育園などで配布しました。3月2日（火）には、市役所南那須庁舎において川俣市長および渋井市議会議長にアンケート調査の結果報告書が提出され、市長および議長からお礼のあいさつが述べられました。今回のアンケート調査結果は、今後の庁舎整備に向けた貴重なご意見として活用するとともに、市民との丁寧な合意形成を図りながら、新たな「庁舎整備基本構想」の策定を進めていきます。

このページでは、アンケート調査の結果についてご紹介します。なお、アンケート結果報告書は、市ホームページにも掲載していますので、そちらも併せてご覧ください。

全体

配布枚数	891枚
回収枚数	751枚
回収率	84.3%

問1 回答者の性別

男	260人
女	489人
その他	2人
未回答	0人
合計	751人

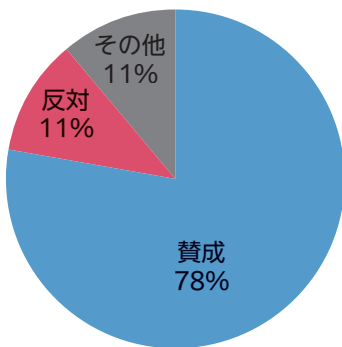
問2 回答者の年齢層

29歳以下	35人
30歳代	112人
40歳代	92人
50歳代	87人
60歳以上	425人
合計	751人

問3 回答者の居住地

烏山地区	533人
南那須地区	214人
未回答	4人
合計	751人

問4 新庁舎の建設の賛否

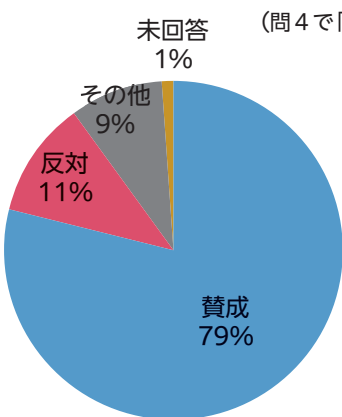


■ 賛成	583人
■ 反対	84人
■ その他	83人
■ 未回答	1人
合計	751人

新庁舎建設に賛成する回答が約78%を占めました。賛成の主な理由は、現庁舎の老朽化や耐震不足による安心・安全への不安の他、分庁方式の不便さを指摘する意見がありました。反対の主な理由は、市の財政悪化を心配する意見がありました。



問5-1 烏山市街地への建設の賛否



■ 賛成	463人
■ 反対	61人
■ その他	51人
■ 未回答	8人
合計	583人

新庁舎建設に賛成する市民のうち、約79%が交通の便が良い烏山市街地への建設に賛成する一方、約10%は庁舎が遠くなるなどとして反対しています。



老朽化が進む市庁舎

市女性団体連絡協議会長 萩原 宣子

市民の声を行政に届けたい

私達女団連は、なかなか進まない新庁舎建設に対し、市民はどう考えているのか実態を知り、市と議会に市民の声を届けたいと思いアンケート調査を実施しました。

この度のアンケート結果から、多くの市民が新庁舎建設を望んでいることが伺えました。また、移住促進につながるような子育てしやすい住みよいまちづくりを望んでいることが分かりました。

この結果を踏まえ、市と議会が協力して前に進むことを望みます。私達女団連としても、微力ではありますが、明るいまちづくりに貢献できるよう努めたいと思います。なお、今回の回答者は約6割が60歳以上の方方で、50代以下の方々の意見を十分に反映できなかったのが心残りです。わが市の将来を担う若い年代からの意見をもっと集約できる仕組みが必要だと感じました。

最後に、アンケート調査にご協力いただいた多くの方々に御礼申し上げます。

川俣市長コメント

アンケートにご協力いただいた市民の皆様、調査にご尽力いただいた女団連の皆様に深く感謝申し上げます。

今回の結果は、女団連の皆様の熱い思いとともに、市民の皆様の期待の表れとして真摯に受け止め、今後の市政運営を進めていくうえでの大変貴重な資料のひとつとして活用させていただきます。

渋井議長コメント

この度は、多大なるご尽力に感謝申し上げます。

議員はそれぞれの地区で選ばれており、新庁舎建設についての考えを各自しっかりと持っています。今回のアンケート結果に対し様々な意見が出てくるのが想定され、こうした意見をまとめ調整することは困難なことだと個人的には心配しているところです。議論を重ね、意見がまとまるよう努めてまいります。

問5-2

新庁舎と一緒に建設してほしい施設

(問4で「賛成」と答えた人のみ回答)

多目的ホール・市民ホール	127人
総合運動施設(体育館・ジム)	60人
図書館	18人
公民館	16人
レストラン・カフェ	10人
公園	9人

問6

新庁舎建設以外の市に対する要望・意見

公園の整備	30人
道の駅・川の駅	19人
子育て支援	15人
駅前の開発	11人
市民ホール	8人
移住促進	7人



アンケート結果を手渡す様子



アンケート結果の説明

烏山城跡が国指定史跡に

御城印と登城証明書の発行

烏山城跡は、令和5年3月20日に正式に国指定史跡に決定されました。本市で国史跡に指定されるのは、長者ヶ平官衙遺跡附東山道跡に次いで2件目となります。これを記念して、市では登城証明書と御城印を作成しました！



御城印の書を揮毫した古森さん



御城印

御城印は、烏山高校の生徒が作成を提案した烏山城御城印を基に、野州八咫鳥会などと連携してデザインされました。

書は、烏山高校書道部の生徒に揮毫していただき、新3年生の古森愛実さんの作品が採用されました。難攻不落である烏山城をイメージした、力強い書となっています。

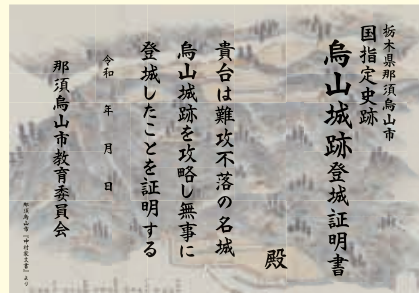
価格は1枚500円で、販売は受付窓口で6月までの限定販売です。先着1,000枚で無くなり次第終了です。

好評につき早く完売する可能性があります。事前に受付窓口にお問い合わせください。

※1人でも多くの人に購入いただけるよう、1人につき2枚までの限定販売とします。

登城証明書の取得方法

- ① 烏山城跡へ行く。
- ② 烏山城跡に設置してある「本丸」もしくは「古本丸」の貼り紙と一緒に、本人もしくは持ち物を撮影する。
- ③ 受付窓口に行き、スタッフに写真を見せる。
- ④ スタッフにより登城の確認ができたら、登城証明書と烏山城跡クリアファイルがゲットできます！



登城証明書

デジタル博物館リニューアル

本市では、いつでもどこでも無料で文化資源に親しめるように、「デジタル博物館」を4月1日にリニューアルしました。

今回のリニューアルは、外部ページの「ジオパーク構想」ホームページをデジタル博物館へ統合してデザインを全面的に一新したことに加え、旧七合中学校に収蔵している昔の道具類などの民俗資料を掲載することで内容の拡充を行いました。民俗資料などの収蔵品は随時公開していく予定です。

烏山城跡の情報も盛りだくさん！市の貴重な文化資源をお手持ちの端末でご覧いただき、ぜひ、身近に感じてみてください。



登城証明書、御城印に関する取り扱いはこちらまる！



受付窓口

- ・山あげ会館 (金井2-5-26)
午前9時～午後4時
☎0287-84-1977
※火曜日休み
- ・市商工観光課 (中央1-1-1)
午前8時30分～午後5時15分
☎0287-83-1115
※土・日曜日、祝日休み
- ・市生涯学習課 (大金240)
午前8時30分～午後5時15分
☎0287-88-6223
※土・日曜日、祝日休み

「私にあった健康づくり」 始めてみませんか？

3月1日～8日は、「女性の健康週間」です。

女性は一生のうち、子宮頸がんや乳がんなどの特有の健康問題に直面する可能性があります。また、厚生労働省によると、女性の平均寿命は87.6歳※1、健康寿命は75.4歳※2と言われており、世界の中でも長寿となっています。長く健やかに過ごすために、ご自身のライフステージで起こりやすい健康障害を知り、生涯を通じた健康づくりや疾病予防に取り組む必要があります。

※1 「令和3年簡易生命表の概況」/厚生労働省

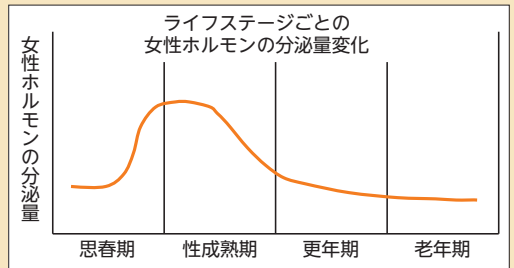
※2 健康寿命とは、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のこと「令和4年版高齢社会白書」/厚生労働省

ライフステージごとの女性の健康

女性の身体機能は、女性ホルモンの働きと深く関連しており、各段階で女性ホルモンの分泌状態が変化します。分泌量の変化と起こりやすい健康問題については表のとおりです。

特に、30歳代半ばからは、ホルモンの分泌量減少に伴って病気やトラブルも増え始めるため、定期的な婦人科検診を受診しましょう。

ライフステージごとの女性ホルモンの分泌量と起こりやすい健康障害	
思春期	女性ホルモンの分泌量が増える
7・8歳 ～ 17・18歳	月経不順、月経前困難症（PMS） 摂食障害（拒食・過食）、起立性調節障害 など
性成熟期	女性ホルモンの分泌量が安定するが、後半から女性ホルモンの分泌量が低下
18・19歳 ～ 44・45歳	不妊症、月経困難症、月経前症候群（PMS）、子宮内膜症、子宮筋腫、甲状腺の病気、子宮頸がん、卵巣がん、乳がん など
更年期	女性ホルモンの分泌量が減少し、月経周期が変化する（閉経）
44歳 ～ 55歳	生活習慣病、うつ、更年期障害、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん、乳がん など
老年期	女性ホルモンの分泌量がわずかになる
50歳代 後半以降	生活習慣病、骨粗しょう症、乳がん、子宮体がん、大腸がん、胃がん、肺がん、皮膚の病気、泌尿器の病気 など



(公財)健康・体力づくり事業財団資料より

女性のための健康講座

市では、「女性の健康週間」に合わせて、働く世代や子育て世代の女性を対象に、女性の健康づくりを学ぶ「女性のための健康講座」を開催しました。今回実施した2つの講座の様子を紹介します。

一言で「健康」といっても、身体の健康、心の健康、社会的な健康と様々な種類があります。

いつまでも地域で自分らしく健やかに生活するために、ご自身のライフステージや生活リズム、体調にあった健康づくりに取り組みましょう。



ハンドリラクゼーション講座

講師…篠原恵美先生

3月4日(土)には、血流の改善やリラクゼーション効果が期待できるハンドリラクゼーションについて学びました。

講師の指導の下、参加者はグレイプフルーツやベルガモットなどの5種類の精油（エッセンシャルオイル）から好みの組み合わせを選び、マッサージオイルを作成しました。その後、作成したオイルを使い、家庭で実践できる簡単なセルフマッサージ方法を学びました。



マッサージオイルを作成する参加者

骨盤底筋運動講座

講師…仁平加代子先生

3月6日(月)には、膀胱や子宮など骨盤内にある臓器を支える骨盤底筋について学びました。骨盤底筋は、鍛えると泌尿器トラブルや姿勢の改善など女性にうれしい効果があります。

今回はストレッチポールを使用し、骨盤底筋の正しい活用方法を実践しました。ポールの上に座りながら、正しい呼吸方法で上半身を軽く動かす程度の運動なので、参加者は年齢問わず気軽に体験できました。



講師から骨盤底筋について学ぶ参加者

市職員の人事異動

4月1日付けで、市職員の人事異動がありましたのでお知らせします。職員数は、5年度新採用による増や職員の再任用などにより、250人となりました。

○Ⅱ昇任、○Ⅲ新採用、()内Ⅱ異動前の課、課内の並びは順不同です。

■総合政策課

- 参事兼総合政策課長 菊池義夫
(参事兼総合政策課長兼庁舎整備推進室長)
- 主幹兼庁舎整備推進室長兼秘書政策G(総括) 関雅人
- 主任 岡本涉(税務課)
- 主事 海老原伸弥
- 主事 松澤健人

■生涯学習課

- 参事兼まちづくり課長 小原沢一
(参事兼まちづくり課長)
- 定住推進G課長補佐(総括) 草分信也(生涯学習課)
- 係長 中島美由紀(生涯学習課)
- 係長 小室貴紀(総務課)
- 専門員 小林貞大

■総務課

- 契約管財G主幹(総括) 木曾賢治(税務課)
- 係長 菅保紀彦(議会事務局)
- 主査 清水晴希(都市建設課)
- 主査 大輪健介
- 専門員 高濱裕子
- 主任 石井勇多(栃木県総合政策部市町村課―総務課付主任)
- 副主任 佐藤真司

■税務課

- 税務課長 川俣謙一(こども課長)
- 資産税G主幹(総括) 荒井隆郎

(生涯学習課)

- 収納管理G課長補佐(総括) 尾崎さゆり(まちづくり課)
- 市民税G課長補佐(総括) 鈴木徳之(総務課)
- 主査兼矢板県税事務所派遣 岡真史
- 主査 大塚勇人(市民課)
- 専門員 石川浩
- 主事 滝口恭弘(生涯学習課)

■市民課

- 係長 湯澤美由紀(健康福祉課)
- 主査 松岡仁美
- 専門員 神野久志
- 専門員 安藤準一
- 主任 手塚美咲(健康福祉課)
- 主任 奥澤要
- 主事 鈴木真凜
- 主事 高久理帆

■健康福祉課

- 福祉事務所長兼健康福祉課長兼新型コロナウイルスセンター接種対策室長 岡誠(南那須地区広域行政事務組合―総務課付課長)
- 高齢いきがいがいG保健師副主幹(総括) 茂木真理
- 健康増進G保健師主幹(総括) 海老原朋子
- 新型コロナウイルスセンター接種対策室主幹(総括) 倉部健(総務課)
- 主査 中村哲也

○ 専門員 皆川康代

- 主任 淵穂高(栃木県土整備部砂防水資源課)
- 主事 益子詩帆(市民課)
- 主事 石井沙也果
- 主事 平山美蘭

■こども課

- 課長 水上和明(生涯学習課長)
- 支援政策G保健師副主幹(総括) 仲山直美(健康福祉課)
- こども館G課長補佐(総括) 小原沢直子
- 相談G主幹(総括) 吉葉由喜子(生涯学習課)
- 係長 薄井美香(市民課)
- 管理栄養士係長 高野麻美
- 主査 川俣有加(健康福祉課)
- 主任 石川暢之(税務課)
- 主事 中村真紀
- 保健師 軽部彩花

■すくすく保育園

- 保育士係長 菊地智美(にこにこ保育園)
- 保育士主任 佐藤里紗
- ◆ にこにこ保育園
- 子育て支援センター保育士副主幹 深澤桃子(すくすく幼稚園)
- 保育士主査 神永加奈子(すくすく保育園)
- 保育士 増山琴音
- 保育士 佐藤百果

◆ つくし幼稚園

- 教諭主幹(園長兼副園長) 榎田美子
- 教諭係長 岡川好美
- 教諭 高野和世

■農政課

- 農業振興G課長補佐(総括) 江守浩史
- 主査 高田千紘(健康福祉課)
- 専門員 篠崎孝光
- 主任 荒井沙織(こども課)
- 主事 須田俊平

■商工観光課

- 課長 星貴浩(健康福祉課)
- 主事 青木智寛

■都市建設課

- 参事兼都市建設課長 佐藤光明
- 技師係長 齋藤舞
- 主査 菊地唯之(栃木県土整備部鳥山土木事務所―都市建設課付主査)
- 専門員 小田倉浩
- 主任 山田佳苗(栃木県民生活部県民文化課―生涯学習課付主任)
- 主事 蛭川聡太(生涯学習課)

■上下水道課

- 課長 石嶋賢一(総務課)
- 下水道G課長補佐(総括) 藤田善永(こども課)
- 主査 束原一吉

■会計課

- 会計管理者兼会計課長 高田勝(上下水道課長)
- 専門員 滝田勝幸

■議会事務局

- 主査 高橋昌弘(都市建設課)
- 主事 吉川和穂(生涯学習課)

■学校教育課

- 課長補佐 鈴木達也(税務課)
- 主査 矢野慎也(総務課)
- 主査 堀江陸央
- 主任 伊藤富美
- 副公認心理師 若林風佳

◆ 荒川小学校

- 業務員 菱沼幸弘
- 業務員 山田幸夫

◆ 鳥山中学校

- 業務員 阿久津光一

■生涯学習課

- 課長 黒尾明美(こども課)
- 生涯学習G課長補佐(総括) 山村信(税務課)
- スポーツ振興G主幹(総括) 相ヶ

■派遣職員

- 南那須地区広域行政事務組合―総務課付課長 大谷光幸(まちづくり課長)
- 南那須地区広域行政事務組合―総務課付課長 齋藤浩文(税務課)
- 栃木県総合政策部市町村課―総務課付主任 高柳裕紀子(市民課)
- 栃木県総合政策部地域振興課―まちづくり課付主事 川瀬勇輝(総合政策課)
- 栃木県保健福祉部高齢対策課―健康福祉課付主任 佐藤諒(まちづくり課)
- 栃木県後期高齢者医療広域連合―市民課付主査 郡司和典

■退職職員

- 参事兼福祉事務所長兼健康福祉課長 皆川康代
- 会計管理者兼会計課長 澤村誠一
- 税務課長 高濱裕子
- 上下水道課下水道G主幹(総括) 安藤準一
- こども課母子保健G保健師主幹(総括) 星田美子
- 農政課農業振興G主幹(総括) 久保居文字
- こども課こども館G課長補佐(総括) 益子ゆかり
- 農政課課長補佐 篠崎孝光
- 鳥山中学校司書係長 中山美智代
- 農政課係長 藤田真司
- 農政課主査 橋本尚紀(県交流終了)
- 農政課主任 峰岸利太
- 総合政策課主任 菅谷莉子
- 議会事務局主事 菅谷莉子
- 健康福祉課専門員 福田守

運動でこころも体も楽しく元気に！ 元気あっぷ市民の集い

市では、毎年2月22日を「那須烏山市こころを元気にする日」、20日～26日を「こころを元気にする週間」と定めています。これに併せ、2月25日(土)に「元気あっぷ市民の集い」を保健福祉センターで開催しました。

こころの健康に関心を持つことは、自身のストレスを解消し、こころの病気を予防することにつながります。昨年、一昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となり3年ぶりの開催となった今年は、市と包括連携協定を結ぶ大塚製薬(株)の協力により、宇都宮ブレックスチアリーダー「BREXY」との運動体験を開催。参加者は、ボールを使った運動やチアダンスなどで楽しそうに体を動かし、心身ともにリフレッシュした様子でした。

そのほか会場では、介護予防を目的とした男のサロン「男の遊々クラブ」による無料のカフェコーナーや、市内の障がい者施設によるパンや焼き菓子などの販売コーナーも大盛況。訪れた人同士、笑顔で交流していました。



上：BREXYとチアダンスを踊る親子
下：無料のカフェコーナーでは話が弾む

アキュム絵画コンテスト 矢板さんが市長賞に輝く

2月21日(火)、「烏山線100周年アキュム絵画コンテスト」の表彰式が烏山公民館で開かれ、烏山小4年の矢板美玖さんの作品が最高賞である市長賞に選ばれました。

このコンテストは災害ボランティアチーム龍JIN(小堀恵美子代表)がJR烏山線を走る「アキュム」を広く周知し、市の発展や未来を担う子どもたちに郷土愛を育んでもらおうと開いているものです。今回は、令和5年4月にJR烏山線が開業100年の節目を迎えることを記念して「おめでとう！烏山線100周年」をテーマに絵画を募集し、市内5つの小学校や南那須特別支援学校などから541点の応募がありました。

市長賞の矢板さんのほか、副市長賞に烏山小4年の石原みさん、教育長賞に荒川小1年の中山已愛さんが輝き、川俣純子市長らから受賞者一人ひとりに賞状が贈られました。



上：コンテスト入賞者
下：左から、石原さん、矢板さん、中山さん

ロータリークラブ・交通安全協会 子どもの安全を守るグッズを寄贈

■烏山ロータリークラブ

烏山ロータリークラブ（滝口貴史会長）では、市内5つの小学校に入学する新1年生136人に市のキャラクターが描かれたランドセルカバーを寄贈しました。

3月14日（火）に松月庵で行われた贈呈式では、同クラブの会員らが田代和義教育長や各小学校の校長、PTA会長にランドセルカバーを手渡しました。この活動は45年前から続いており、現在までに1万3258人の子どもたちにランドセルカバーが贈られています。

■那須烏山交通安全協会

市と那須烏山交通安全協会（大野正夫会長）では、子どもたちの交通安全のため、市教育委員会に反射タスキ220本および定規と下敷き150セットを贈りました。

3月15日（水）に市役所南那須庁舎で行われた贈呈式では、大野会長と川俣純子市長が田代教育長にタスキなどを手渡しました。タスキは中学1年生に、定規と下敷きは小学1年生に配付されます。大野会長は、「子どもたちが安全に登下校できるように、保護者も含めて交通安全について学べるような機会にしてほしい」と話しました。



上：田代教育長（右）にランドセルカバーを手渡す滝口会長（左）
下：左から、大野会長、川俣市長、田代教育長



◀議場で演奏する烏山高の生徒

烏山高の生徒が 議場でコンサート♪

市議会では市民に親しまれる議会を目指し、3月3日（金）、定例会の開会前に議場コンサートを開催しました。コンサートには、烏山高吹奏楽部で2年の中山和海さん、西山美月さん、奥村みなみさん、1年の加藤駿乙さん、川原優亮さんの5人が出演。市執行部や市議会議員、市民など40人あまりが見守る中、生徒たちは金管五重奏「屋根裏猫の夕べ」を披露し、議場内に美しい音色を響かせました。

演奏をした中山さんは、「最初は緊張したが、演奏が始まると皆さん聴き入ってくれて、とても心地よい空間で演奏できた」と笑顔を見せました。



◀協定を締結した川俣市長（右）と東泉理事長（左）

栃木県木材業協同組合連合会と 木材利用促進協定を締結

市と栃木県木材業協同組合連合会が「市内の公共建築物等における木材利用促進協定」を締結しました。本協定では、同連合会が市の公共建築物の木造・木質化の取り組みに向けた技術支援や、地域材の安定供給に努めることなどで市産材の利用促進を図るもの。3月8日（水）には市役所南那須庁舎で締結式が行われ、川俣純子市長と同連合会の東泉清寿理事長が協定書に署名しました。

市では、現在計画中の「認定こども園」の整備にあたり、市産材の積極的な活用を目指しています。



高久さん

高久ミツイさん 100歳おめでとうございます

高久ミツイさん(滝田)が3月10日(金)に満100歳の誕生日を迎え、市から記念品が贈られました。現在、市内の介護施設で暮らしている高久さん。施設では、塗り絵や折り紙などのレクリエーションを楽しんでいます。また、手先がとても器用で、ぞうりやアクセサリー作り、裁縫などの細かい作業が得意だそうです。

自然体で過ごすことが長生きの秘訣だと話す高久さん。「100歳になれると思っていなかったのが嬉しい」と笑顔を見せていました。



グラウンド・ゴルフを体験する子どもたち

みんなで公園で遊ぼう！ ほのほのテラス

3月5日(日)に清水川せせらぎ公園で、なすから子結び団が主催する「ほのほのテラス」が開催されました。当日は、日野町いきいきクラブによるグラウンド・ゴルフ体験会や市社会福祉協議会のモルック体験コーナーなどのアトラクションが企画されたほか、「珈琲工房みつばちの里」やフリーマーケットの「がじゅまる」が出店されました。

春先の穏やかな日差しの下、子どもからお年寄りまで幅広い世代が一緒になって遊び、会場はにぎやかな雰囲気に包まれていました。

福祉施設による資源物の回収にご協力ください

下記の福祉施設では、缶やビン、新聞、雑誌といった資源物の回収を行っています。資源物を回収し、リサイクルすることで、ごみの減量化につながります。

福祉施設	所在地	回収している資源物
障害福祉サービス事務所 あすなる	中央2-17-13 ☎0287-82-3141	アルミ缶、一升ビン(茶)、ビールビン
障害福祉サービス事務所 すずらん	田野倉85-1 ☎0287-88-0840	アルミ缶、一升ビン(茶)、ビールビン
社会福祉法人 みつわ会	月次605 ☎0287-88-9016	スチール缶、新聞、雑誌、ダンボール、ペットボトル

※持ち込み可能な時間帯など詳細は、各福祉施設あてお問い合わせください。

福祉施設での作業内容とお願い

福祉施設では、集められた資源物を施設の利用者が手作業で選別・梱包する作業を行っています。選別された資源物は、リサイクル業者に引き渡されます。

資源物を持ち込む際、缶の中にごみが入っていたり、他の物と一緒に出されたりすると、選別作業の妨げになるほか、作業員のけがにつながるため、正しく分別をしてから持ち込んでください。

市民の皆さんが資源物として出してくださるおかげで選別作業が利用者の仕事として成り立っています。これからもご協力をお願いします。



選別作業をしている様子(すずらん作業所)

ワーク・ライフ・バランス推進企業紹介

株式会社悠愛

令和4年度から始まった「市ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度」。令和4年度は5社の企業が認定されました。

認定番号第5号の株式会社悠愛は、従業員数29名（男性11名女性18名）で、神長にある「まるごとケアの家あいさん家」で訪問看護やリハビリ・介護サービスを展開しています。保育園入園前の乳児や長期休業の小学生の子連れ出勤ができるほか、訪問看護師がスムーズに育休から復帰できるよう、直行直帰・自宅での報告書作成を可能とした「ママさんサポート制度」の導入など、社員の状況に合わせて新しいアイデアを柔軟に取り入れています。人事担当者は、「社員を大切にの方針を一貫し、社員にも利用者にも『お互いを大切にしよう』と働きかけ、風通しが良く何でも相談できる環境を常に心がけています」と話していました。

そのほか、毎月第2日曜日には市民を対象に「暮らしの保健室」を開催。介護や看護、健康のことをまるごと相談できる場としてにぎわっています。



上：川俣市長と横山孝子代表取締役社長
下：活気あふれる「あいさん家」のスタッフ



こども館へ行ってみよう！

令和5年度の子育て支援事業

ぴよぴよ広場（毎週水曜日開催、季節の手遊び・親子体操・週替わりの遊び）や講師事業（音を鳴らして遊ぼう・親子ヨガ・ディンプルアートなど）のほか、乳児親子向けのあかちゃん広場（月2回程度、第2・4木曜日）を実施する予定です。子育て支援員が遊びのお手伝いするほか、乳幼児向けのおもちゃもたくさんありますので、気軽にお越しください。

ファミリー・サポート・センター事業

子育ての支援をしてほしい保護者とお手伝いをしたい人がそれぞれ会員となり、一時的に有料で支援するものです。現在、実施に向けて、子育てのお手伝いをしていただける「提供会員」を募集しています。対象は、市内に住所があり心身ともに健康で、子育てに意欲のある20歳以上の人です。

興味のある人は、下記あてご連絡ください。

※同センターが実施する研修の受講が必要となります

■問合 こども館 ☎0287-80-0281

開館日時：火～日曜日（祝日・年末年始を除く）

午前9時～午後4時30分



上下：こども館事業の様子

まちかど*レポート



ヨガのポーズをとる飯塚さん

自分の成長を実感し続けたい
国際ヨガ協会認定トレーナー
飯塚 弘美さん



親子向けのヨガ教室で講師を務める

プロフィール

- 住所：月次
- 趣味：ゴルフ、インテリアコーディネート、裁縫

ヨガやバレエの講師として、市内外で活躍する飯塚さん。子どもからお年寄りまで幅広い年齢の生徒に、踊ることや表現することの楽しさを教えています。

5歳からバレエを始めた飯塚さんは、大学で舞踏論を学び、指導者の道へ。「小さな頃から踊ることや人と関わることが好き。好きなことが仕事になった」と笑顔を見せます。

飯塚さんには、知的障がいのあるお子さんがいます。お子さんが、ダンスが大好きだったこともあり、10年ほど前から障がいを持つ人向けのダンス教室も主催しています。「障がいを持つ人の余暇活動はまだまだ少ない。ダンスの楽しさを広めて、自分の活動が『障がい者に優しいまち』への一助になれば」と話します。

コロナ禍を経て、生徒と一緒にヨガやバレエができること、何より、直接会話できることの幸せを実感したそう。「ヨガは体の調子を整えるだけでなく、気持ちも前向きにしてくれる。生徒が楽しく教室に通ってくれることがやりがい」と話す飯塚さん。地元での活動をより充実させたいと意欲を見せ、「やりたいことが次々に出てくる。自分自身これからも成長したい」と目を輝かせました。

JR烏山線開業100年事業 「からせん」の思い出

JR烏山線が令和5年4月に開業100年を迎えることを記念し、市民の皆さんから寄せられた「からせん」の思い出を紹介いたします。

梅田英雄さん(小倉からのエピソード)

月に1回、土曜日の午後、烏山線に乗って祖母の葉をもらいに烏山のクリニックに通う。今から25年前の話である。当時学校は午前登校であった。

大金駅から乗車し、烏山駅で下車する。今から考えるとはんの短い時間だが、当時は旅行の気分だった。

人懐っこかった当時の私は、ひらさわ菓子店でおまんじゅうを買い、烏山駅で発車待ちの気動車の車内で運転士さんや車掌さんと3人で菓子を食べ、鉄道の話をしてもらうのが何よりの楽しみでした。国鉄時代の、今では考えられないような情景ですが、思い出の中に深く残っています。

あなたのとっておきエピソードをお待ちしています！

■募集内容

「からせん」にまつわる思い出エピソード(約200文字以上250文字以内)。写真も掲載できます。

■応募方法

住所、氏名、連絡先を記入のうえ、メールなどで下記あて送付する。市ホームページのメールフォームからも応募できます。

■問合 まちづくり課地域づくりグループ

☎0287-83-1151

Eメール: machizukuri@city.nasukarasuyama.lg.jp



お知らせ



市の人口

令和5年3月1日現在

人口 23,674(-43)

男	11,764	女	11,910
出生	6	死亡	47
転入	41	転出	43

世帯数 9,079

※()対前月比
※令和2年国勢調査を基に集計した統計人口です。

国税庁 令和5年10月から消費税インボイス制度が始まります。

消費税
インボイス
制度

登録を予定されている事業者の方へ
登録申請はお早めに!

登録申請手続は、
かんたん・便利♪
e-Tax
をご利用ください!!



- ☑ [e-Taxソフト(WEB版)]、をご利用いただくと、質問に回答していくことで申請が可能です。
 - ☑ e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知の受領が可能です。
 - ☑ 個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。
- ※e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

説明会を開催中

税務署での説明会やオンラインでの説明会をご案内しております。

説明会ページへ▶



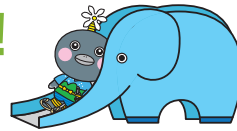
制度について詳しく知りたい方は、
国税庁ホームページ
(<https://www.nta.go.jp/>)の
「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。



- ① 制度の解説動画
- ② AIを活用したチャットボット
- ③ インボイスコールセンター
などをご案内しております

清水川せせらぎ公園に 新しい遊具を設置します!

清水川せせらぎ公園に新たな遊具5基が登場します。使用開始は4月中旬予定です。
新しくできたお友達だと思って、大切に遊んでください。なお、芝生が根付くように、遊具のまわりを一時的に囲むことがあります。ご理解ご協力をお願いします。



おめでた



赤ちゃん名 (保護者) 住所
 笹崎 尊 (健太郎・里穂) 旭2丁目
 河西 星 椰 (悠補・恵莉華) 谷浅見
 上野 晴 (義裕・悠貴子) 神長
 見目 菜々実 (良太・亜紀子) 鴻野山

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。



「ぶ」寄附 ありがとうございます

■ふるさと応援寄附金
匿名希望者様8人から合計8万3千円が本市に寄附されました。



楽器・ギター・ピアノ
お売りください!!

エコショップ「うりたい」



重いピアノは買取り後、**無料搬送**。
管楽器・ギターはどんなに古くても買取りします。
本店 茨城県常陸大宮市門井613 TEL050-3698-1773
支店 茨城県常陸大宮市鷺子298-4 担当: 栗田(くりた)

広告掲載募集中

市では、「広報お知らせ版」・「広報なすからすやま」・「市ホームページ」の有料広告を募集しています。掲載基準などの詳細は、市ホームページで確認するか、下記あてお問い合わせください。

■総合政策課広報広聴グループ
☎0287-83-1112





編集後記

○4月号は、JR烏山線開業100年を記念してオールページカラーでのお届けです！高根沢町との共同掲載もあるので、ぜひご覧ください😊😊😊この時期おなじみの人事異動ですが、広報広聴グループは全員異動なし◎今年度もCさん、M、Kくんの3人で頑張りますので、引き続きよろしくお願ひします！（M）

○前回の3月号で健康診査を特集したところですが、弱冠20代の私も胃の項目で要精密検査となり病院へ。辛い胃カメラを乗り越え、ドキドキの検査結果は…いきました！ピロリ菌が!!もう胃カメラはこりごりなので、除菌治療をしっかりして、健康第一でいきます！（K）



新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

図書館HPから新着図書が検索できます。 <https://lib-nasukarasuyama.jp/>

◆一般図書◆

- ◇『朝星夜星』 朝井 まかて
- ◇『クワトロ・フォルマッジ』 青柳 碧人
- ◇『ものがわかるということ』 養老 孟司
- ◇『もうすぐ20歳』 アラン マバンク
- ◇『地図でめぐる日本の県境100』 西村 まさゆき
- ◇『入門 世界一やさしいはちみつ教科書』 有馬 ようこ

◆児童図書◆

- ◇『大陸移動の大研究』 吉田 晶樹
- ◇『イチからつくるコーラ』 コーラ小林
- ◇『ぼくちの震災日記』 佐々木 ひとみ
- ◇『こねこのすりすり』 たきの みわこ
- ◇『いっぴきおおかみとおほしさま』 まつむら まいこ
- ◇『わくわくどうぶつしょうがっこう』 マリアンヌ デュブク

◆電子図書◆

- ◇『こんべいとみそ - 花江家のねこ -』 花江 夏樹
- ◇『ゆるっと始めるキャンプ読本』 こいし ゆうか
- ◇『熱闘!高校野球栃木100年の記憶』 下野新聞社
- ◇『日本の食生活全集 聞き書 栃木の食事』 君塚 正義ほか
- ◇『しゅるしゅるぱん』 おおぎやなぎ ちか

◆CD◆

- ◇『Deep down』 Aimer
- ◇『若大将ベスト』 加山 雄三
- ◇『声』 SixTONES
- ◇『反田 恭平 凱旋コンサート サン トリーホールライブ』 反田 恭平
- ◇『大至の相撲甚句』 大至



文芸コーナー

俳句

早春や観光地へと意気猛る

須田 孝子(城東)

自らの漉しし証書に卒業す

柳 つしま(中央)

夕東風や猫はやさしき声をして

雫 幸子(南大和)

華やぐや施設に作る吊るし雛

古内 晴代(金井)

川柳

ほんのりと紅白梅が野良に咲き

篠崎 酔月 選

百歳を数え健やか明日があり

荻野目香津(中央)

花見客降りだしそうな空模様

川俣登志子(旭)

ひたむきな努力が実り花開く

川上美智男(大里)

短歌

リハビリの友と作りし雛かざり遠き日の娘の笑顔

滝口 節子 選

重なる 卒寿越え節分過ぎて春めく日梅の花見て心も温む

平澤フサ子(金井)

時季来れば寒さ残るも福寿草咲きて老いの日慰め

平野フミ子(向田)

節分に家々の掛け声聞こえぬが立春の朝日さわやかに浴ぶ

水上キヨ子(志鳥)

作品集

毎月10日までに、総合政策課広報広聴グループ(〒321-10692 那須烏山市中央1丁目1番1号)まで、郵送で作品を応募ください。

おかげさまで40年！

三井住友海上代理店

(有)しおや保険事務所

◇損害保険：自動車・火災・企業賠償(サイバー) 他

◇生命保険：新総合収入保障・新医療・ガン保険 他

◆お問合せ 〒321-0526 那須烏山市田野倉383

TEL:0287-88-9870 FAX:0287-88-0234



another school

英語、数学の心配がある、新中学1年生！
受験・テスト勉強が心配な、新中学2・3年生！

お任せください！

授業料：8900円～(金額は授業数で変更)

無料体験実施中、4月中なら授業料割引

「広告見た！」とLINEください →



みんなの 自慢の1枚



市民の皆さんが撮影した写真を掲載します。
子どもの写真(中学生以下)、市内のイチオシ風景や穴場スポットの
写真、ペットの写真、偶然撮れたおもしろい写真(珍百景)など、気軽
にご応募ください。

応募の際は、①応募者の住所・氏名・連絡先、②掲載する際の名前(氏
名・ペンネーム・匿名のいずれかを記載)、③写真のタイトル、④写真
について一言(50字程度)記載してください。

■問合 総合政策課広報広聴グループ

Eメール: sohgoheisaku@city.nasukarasuyama.lg.jp



「みんなありがとう」

ふーてんのとらさん

ぼく カッコいい? ^_^

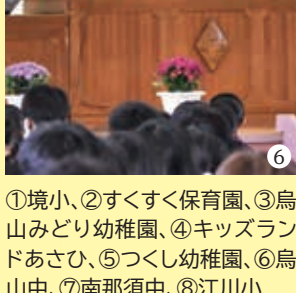


「いつもの散歩道」

ちやたろうさん

菜の花がきれいに咲いていました。ぽかぽか陽気
に気持ちも嬉しくなります♪

卒業・卒園おめでとうございます



3月に入り、市内の小・中学校や幼稚園・保育園で卒業式・卒園式が行われ、卒業生、卒園児が思い出のつまった学び舎を巣立ちました。2つの中学校では3月13日(月)に202人が、5つの小学校では17日(金)に184人が卒業。また、幼稚園・保育園からも大勢の園児が卒園しました。
ここでは、いくつかの卒業式・卒園式の様子を紹介します。

①境小、②すすく保育園、③烏山みどり幼稚園、④キッズランドあさひ、⑤つくし幼稚園、⑥烏山中、⑦南那須中、⑧江川小